

【2021.7.5 発信 VOL50】

「進藤金日子メールマガジン」は、ホームページにて配信の申し込みをして頂いた方、名刺交換をさせて頂いた方、報告会等に参加頂いた方等に無料で配信させて頂いています。

VOL.50 は、以下の内容でお届けします。

- 「進藤金日子メールマガジン」VOL.50 に寄せて
- 「経済財政運営と改革の基本方針」（骨太の方針）及び「成長戦略」について
- 「新しい農村政策の在り方に関する検討会」及び「長期的な土地利用の在り方に関する検討会」の中間とりまとめについて
- 「森林・林業基本計画」及び「全国森林計画」について
- 「食料安全保障対策の強化」について
- 「国土の長期展望」について
- 「国土の管理構想」について
- 「令和2年度森林・林業白書」について
- 「令和2年度水産白書」について
- 「国土強靱化年次計画 2021」について
- 「女性活躍・男女共同参画の重点方針 2021」について
- リーフレット「参議院議員進藤金日子」について
- 新型コロナウイルスに関する情報について
- 活動状況（2021.6.1～2021.6.30）

■ 「進藤金日子メールマガジン」VOL.50 に寄せて

参議院議員の進藤金日子です。

- ・7月に入り、梅雨明けが待たれる日々ですが、今後の豪雨等に要注意です。
- ・「進藤金日子メールマガジン」も、お陰さまで2017年5月12日のVOL.1から数えて記念すべき第50回を迎えることができました。これまで「進藤金日子メールマガジン」を支えて頂きました皆様に厚く御礼を申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。
- ・平成28年7月の初当選以来これまでの5年間に、その時々の方針などの情報提供とともに、全国津々浦々を訪問するなどの活動状況を報告して参りました。
- ・本メールマガジンでは、多くの情報を掲載しましたので、興味のある情報を是非ともご覧下さい。
- ・この7月で6年目を迎え、来年は、参議院議員通常選挙が行われますが、これまで同様に現場の実態を視て、現場の声を聴いて「土地改良と農山漁村は

日本の命綱」を政治信条として諸課題に取り組んで参りますので、引き続きご支援をお願いします。

- ・6月18日、骨太の方針が閣議決定されました。これから年末にかけて令和4年度予算確保に向けた闘いが始まります。令和3年度補正予算編成の可能性もあると思います。皆様方と一体となって必要な予算の確保に一生懸命取り組んで参ります。
- ・コロナ禍の早期収束と皆様の御健勝と御発展を祈念いたしますとともに、今後とも御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

■ 「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太の方針)及び「成長戦略」について

- ・6月18日、「経済財政運営と改革の基本方針2021」(骨太の方針)と「成長戦略実行計画」が閣議決定されました。
- ・「骨太の方針」では、1)グリーン、2)デジタル、3)活力ある地方創り、4)少子化対策が「日本の未来を拓く4つの原動力」として示されました。
- ・農業分野では、スマート農林水産業の実装加速化、土地改良事業や鳥獣対策を推進、林業分野では、エリートツリーによる再造林等適正な森林管理、都市での木材利用促進等を推進、水産分野では、新たな資源管理や養殖業の成長産業化、漁業者の経営安定、不漁問題に対応した持続的な水産業を推進することが明記されました。
- ・「成長戦略実行計画」では、スマート農林水産業の推進、「みどりの食料システム戦略」に基づきサプライチェーン全体で2050年までに農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現などが位置付けられています。

※骨太の方針は、以下のアドレスから参照願います(内閣府ホームページ)。

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2021/decision0618.html>

※成長戦略実行計画は、以下のアドレスから参照願います(首相官邸ホームページ)。

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/keizaisaisei/portal/plan/>

■ 「新しい農村政策の在り方に関する検討会」及び「長期的な土地利用の在り方に関する検討会」の中間とりまとめについて

- ・6月4日、農林水産省は、「新しい農村政策の在り方に関する検討会」及び「長期的な土地利用の在り方に関する検討会」の中間とりまとめとして、「地方への人の流れを加速化させ持続的低密度社会を実現するための新しい農村政策の構築」を公表しました。
- ・主な内容は、今後の施策の方向性として、1)しごとづくりの施策、2)くらしの施策、3)土地利用の施策、4)活力づくりの施策、5)関係府省で連携した仕組みづくりなどを示しています。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/noukei/210604.html>

■ 「森林・林業基本計画」及び「全国森林計画」について

- ・ 6月15日、「森林・林業基本計画」及び「全国森林計画」が閣議決定されました。
- ・ 新たな「森林・林業基本計画」の柱は、1)森林資源の適正な管理・利用、2)「新しい林業」に向けた取組の展開、3)木材産業の競争力の強化、4)都市等における「第2の森林」づくり、5)新たな山村価値の創造であり、これら施策の推進により森林・林業・木材産業による「グリーン成長」を実現することとしています。
- ・ 「全国森林計画」は、新たな「森林・林業基本計画」を踏まえて、1)木材等生産機能維持増進森林における再造林の促進、2)林地の保全に留意した適切な伐採・搬出の確保、3)走行車両の大型化や豪雨の増加傾向等を踏まえた林道整備が追加されました。

※森林・林業基本計画は、以下のアドレスから参照願います(林野庁ホームページ)

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/210615.html>

※全国森林計画は、以下のアドレスから参照願います(林野庁ホームページ)。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keikaku/210615.html>

■ 「食料安全保障対策の強化」について

- ・ 6月25日、農林水産省は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大など、食料供給を脅かす新たなリスクに適切に対応するため、食料安全保障施策の強化について取りまとめ、公表しました。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/ampo/210625.html>

■ 「国土の長期展望」について

- ・ 6月15日、国土交通省は、2050年を見据えた、今後の国土づくりの方向性についての検討結果を取りまとめ、公表しました。
- ・ 国土づくりの目標を『真の豊かさ』を実感できる国土とし、目標実現に向けた次の3つの視点を示しています。1)持続可能で多彩な地域生活圏の形成、2)国際競争の中で『稼ぐ力』の維持・向上、3)情報・交通や人と土地・自然・社会とのつながりの充実の3つです。

※資料等は、以下のアドレスから参照願います(国土交通省ホームページ)。

https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku03_hh_000230.html

■ 「国土の管理構想」について

- ・ 6月17日、国土交通省は、人口減少下での適切な国土管理の在り方について検討を進め、「国土の管理構想」をとりまとめ、公表しました。
- ・ 「国土の管理構想」の考え方のポイントとして、1)都道府県・市町村・地域(集落等)の各レベルで、目指すべき将来像と土地の管理の在り方を示す管

理構想を策定、2)特に中山間地域などを中心に、市町村や地域において実践的な取組が進むことを期待、3)地域住民自ら話し合い、地域の資源や課題、将来像、具体的な取組などを検討・共有や優先的に維持したい土地を明確化した取組などが示されています。

※資料等は、以下のアドレスから参照願います(国土交通省ホームページ)。

https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku03_hh_000231.html

■ 「令和2年度森林・林業白書」について

- ・6月1日、令和2年度森林・林業白書が閣議決定されました。
- ・特集として「森林を活かす持続的な林業経営」と「新型コロナウイルス感染症による林業・木材産業への影響と対応」を取り上げております。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(林野庁ホームページ)。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/210601.html>

■ 「令和2年度水産白書」について

- ・6月4日、令和2年度水産白書が閣議決定されました。
- ・特集として「マーケットインの発想で水産業の成長産業化を目指す」を取り上げております。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(水産庁ホームページ)。

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/kikaku/210604.html>

■ 「国土強靱化年次計画2021」について

- ・6月17日、国土強靱化推進本部において、「国土強靱化年次計画2021」が決定されました。
- ・年次計画2021では、「国土強靱化基本計画」に基づき、当該年度に取り組むべきポイントは、1)5か年加速化対策の推進、2)地域の強靱化の推進、3)広報・普及啓発活動の推進、4)戦略的政策課題、防災・減災、国土強靱化新時代の実現のためのWG提言、令和2年度災害教訓を踏まえた取組の4つです。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(内閣官房ホームページ)。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/kihon.html

■ 「女性活躍・男女共同参画の重点方針2021」について

- ・政府は6月16日、「すべての女性が輝く社会づくり本部」、「男女共同参画推進本部」の合同会議を開き、女性活躍・男女共同参画の重点方針2021を取りまとめ、重点的に取り組むべき事項を決定しました。
- ・新たに取り組むこととする事項として、1)コロナ対策の中心に女性を、2)女性の登用目標の達成に向けて～「第5次男女共同参画基本計画」の着実な実行～、3)女性が尊厳と誇りを持って生きられる社会の実現が示されています。

- ・土地改良区（土地改良区連合を含む。）について、員外理事制度を活用した女性理事の登用や、土地改良区の女性職員のネットワーク化などにより、女性活躍に向けた環境づくりの促進が示されています。

※資料等は以下のアドレスから参照願います。

https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/pdf/sokushin/jyuten2021_honbun.pdf

- リーフレット「参議院議員進藤金日子」を発行しましたので、ご覧いただき、是非ご活用いただきたいと思ひます。ご希望される方は国会事務所まで連絡ください。

※リーフレットは、以下のアドレスから参照願います。

<https://drive.google.com/file/d/1POINZjkARwils4bh1DX402r-S73tG28K/view?usp=sharing>

- 新型コロナウイルス感染症に関する情報について

※新型コロナウイルスに関する情報については、以下のアドレスから参照願います。

なお、最新の情報を入手するよう留意願います。

(首相官邸ホームページ)

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

(内閣官房ホームページ)

<https://corona.go.jp/>

(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

(国立感染症研究所ホームページ)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>

(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

(由民主党ホームページ) *最新の支援策が簡潔に整理されています。

<https://www.jimin.jp/covid19/>

- コロナ禍の中で各種講演・国政報告を慎重に実施

- ・6月6日、島田市、菊川市、袋井市、森町、湖西市、浜松市北区・南区の土地改良区の方々に「国政報告会」を開催し、お茶の農薬使用に関する報道、かんがい施設の老朽化対策、など多岐にわたる意見交換を行いました。
- ・6月7日は、御殿場市、三島市、沼津市、伊豆の国市、伊東市、富士市、静岡市清水区の土地改良関係の方々に「国政報告会」を開催し、食料確保に重要な農地の確保に反する「規制緩和」やみかん戦果のAI化への期待と農地基盤整備促進の重要性など多くの声をお聴きし、意見交換を行いました。
- ・6月21日、筑西市とつくば市の土地改良関係の方々と意見交換を行いました。老朽化して改修が必要な頭首工の視察とともに、多くの声をお聴きしました。

- ・6月25日午前、自民党女性局第5回政策ミーティングにおいて、「農業・農村における女性の活躍について」の演題で、大阪からリモートで講演を行い、チャットでの活発な質疑を通じて、リモート講演を実施しました。

午後は、千葉県議会農業・土地改良議員連盟で、私の「食料安全保障政策に関する提案」について講演し意見交換を行いました。県議会の先生方からは、ご地元の実情に即して農地転用の問題、飼料用稲普及の課題、米価の問題など多くの意見をいただきました。

=====